

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号  
DA オフィス投資法人  
代表者名 執行役員 松岡 孝太郎  
(コード番号: 8976)  
資産運用会社名  
株式会社ダヴィンチ・セレクト  
代表者名 代表取締役社長 西垣 佳機  
問合せ先 取締役財務部長 但野 和博  
TEL. 03-6215-9649

### 資産運用会社における中期財務戦略の策定に関するお知らせ

DA オフィス投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が資産の運用を委託する株式会社ダヴィンチ・セレクト(以下「資産運用会社」といいます。)は、市場環境に対応した中期財務戦略を策定・実施し、財務運営を一層規律あるものとする事で、財務基盤の安定が図れるよう、本日開催の取締役会において、中期財務戦略の策定を決議しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 中期財務戦略の概要

中期財務戦略は、対象期間を 3 年として本投資法人の財務運営の指針を定めたもので、以下を基本的な内容としています。

- |   |
|---|
| <p>( )有利子負債比率 40 - 50%を上限の範囲とする。<br/>( )1 決算期間中に返済期限を迎える有利子負債について、200 億円を上限の目安とする期限の分散を行う。<br/>( )長期比率 60 - 70%を下限の目安とする。<br/>( )国内金融機関を中心としたレンダーの多様化を実現する。</p> |
|---|

資産運用会社は、上記を指針として財務運営を行うことにより、本投資法人の更なる財務基盤の安定が可能となると考えております。

##### 2. 中期財務戦略の策定理由

本投資法人は、リファイナンスリスクの低減を主たる目的として、平成 20 年 6 月 4 日に第三者割当を行いました。その後、本年中に返済期限を迎える借入金の期限前弁済等を積極的に行うことで、有利子負債は約 1,487 億円から約 777 億円で、有利子負債比率(有利子負債比率は取得価格をもとに計算しています。)は 52%から 28%にまで低下すると同時に、長期での新規借入実行により、長期借入金の比率は 33.1%から 58.9%に上昇するなど、財務基盤は着実に安定感を増しつつあります。

資産運用会社は、本投資法人の安定した財務基盤を継続的に確保していくため、市場環境に対応した中期財務戦略を策定・実施することが必要不可欠であると考え、本戦略の策定を決定いたしました。

以上

- \* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- \* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.da-office.co.jp>